

会 議 録

1 会議名

- ・平成30年度第4回清里区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1) 報 告（公開）

○ 総務・地域振興グループ報告事項

- ・地域活動支援事業について
- ・「110番協力車」「こども110番の家」について

○ 新幹線・交通政策課報告事項

- ・上越市バス交通ネットワーク再編計画について
- ・次期「上越市総合公共交通計画」の策定について

2) 協 議（公開）

(1) 自主的審議事項「中山間地域の振興」について

- ・町内会長との意見交換会の開催について

(2) 4区地域協議会委員合同研修会について

(3) 視察研修の実施について

3) その他（公開）

- ・平成30年度第5回清里区地域協議会の開催について

3 開催日時

- ・平成30年6月22日（金）午後3時から午後4時5分まで

4 開催場所

- ・清里区総合事務所3階 第3会議室

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委 員：笹川幹男（会長）、古澤文夫（副会長）、上原澄雄、桑原正史、島田敏雄、
羽深正、古沢義夫、三原田裕子、向橋マチ子、山川正平

- ・事務局：清里区総合事務所：上田所長、秋山次長、関根市民生活・福祉グループ長（併教育・文化グループ長）小林班長、北村主事（以下グループ長はG長と表記）、新幹線・交通政策課：塚田係長、畑山主事

8 発言の内容（要旨）

【秋山次長】

- ・会議の開会を宣言
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

【笹川幹男会長】

- ・挨拶

【上田所長】

- ・挨拶

【笹川幹男会長】

- ・会議録の確認を上原澄雄委員にお願いする。
- ・次第4報告、(1)総務・地域振興グループの報告事項について、事務局に説明を求める。

【北村主事】

- ・地域活動支援事業について説明する。
- ・5月30日付けで各提案団体に採択通知を送付し、その後、各団体から補助金交付申請書を提出いただき、内容を審査のうえ交付決定通知書を送付した。また、今後、事業内容に変更等があれば、速やかに担当まで連絡いただくよう併せて通知した。

【秋山次長】

- ・前回の地域協議会で羽深委員から質問のあった、「110番協力車」「こども110番の家」の状況について説明する。
- ・110番協力車について市民安全課に確認したところ、制度として現在も継続している。平成16年度にこの制度が施行され、10年程町内会長に登録に関する協力をお願いしていたが、平成26年度から登録に関する協力依頼は行っていない。近年、協力依頼を行っている所は企業、商工会等の団体で、年間の登録者数は大体100から200人で推移している。上越市全体の登録者数は5千名強で、清里区では52名が登録され

ている。

・こども110番の家については、新潟県警が所管しており、通学路を中心に公園などの子どもが集まりやすい場所の近くの住宅や商店等で、日中に対応できる方が1階に居る建物を対象としている。清里区では、概ね50戸ほど協力いただいている。

【笹川幹男会長】

・事務局の説明について質問を求めるがなく、(2)新幹線・交通政策課報告事項について事務局に説明を求める。

【小林班長】

・上越市バス交通ネットワーク再編計画について、資料1により説明する。

・この再編計画については、平成28年11月に開催した平成28年度第7回地域協議会において報告し、委員からご意見等をいただいたが、改めて報告する。

・この再編計画は、平成26年度に作成した「上越市総合公共交通計画」に基づき、路線の収支改善を図るため、平成28年度に策定されたものである。個別路線の再編内容の取組の背景、再編方針として、青柳線において路線バスと小学生が利用しているスクールバスの重複区間があり、平成31年度には、児童数の減により一般の混乗が可能となることから、平成31年度を目途に総合事務所と赤池の間をスクールバスへの混乗としている。なお、区の皆さんから要望のあった中央病院への乗入については、平成29年4月から経路変更による試験運行を開始している。

・再編計画で示されたスケジュールでは、スクールバスへの混乗については、平成30年度から乗降調査、関係者との調整を図ることとなっていたが、昨年7月から清里区総合事務所として計画内容について再度検討した結果、いくつかの問題点があることから新幹線・交通政策課と協議し、この後報告される次期「上越市総合公共交通計画」の策定に合わせて改めて検討することとし、スクールバスへの混乗については、一旦棚上げとした。なお、昨年度、総合事務所で行った検討内容については、別紙1のとおりであり、6つの計画について検討した結果、収支的には計画6のスクールバスの廃止による小学生の路線バス利用が有利となっているが、小学校の統合によりスクールバスを導入した経緯、また、区内循環のバス運行を行った場合には、区内循環バスと高田から清里区に運行するバスとの接続に伴う時刻調整及び旧高田市の青柳線沿線の皆さんとの調整等、解決しなければならない問題が多くあることから、次期総合公共交通計画の策定に

合わせて今後検討を進めることとした。

【塚田係長】

・次期「上越市総合公共交通計画」の策定について、資料2により説明する。

【笹川幹男会長】

・事務局の説明について質問を求める。

【向橋マチ子委員】

・清里線利用者の減少原因の一つとして、櫛池地区の鶯澤、梨窪、上中條、奈良尾の人達が停留所まで出るのが大変であり、菅原地区は各集落を回っていることから、バス停に遠い方から不公平だとの声を沢山聞いている。計画の中で配慮してほしい。

【塚田係長】

・昨年、清里区総合事務所が町内会に入って行った聞き取り調査でも、その様な声を頂いている。今後もその様な声を一つ一つお聞きしながら、その地域に合った交通形態を検討していきたい。

【山川正平委員】

・昨年行ったバス利用のアンケートについて、私にも届いた。ほとんどバスを利用していない状況で回答を行ったが、無作為に行ったのか、年代別等で拾い上げて行ったのか。現実とかけ離れた結果になるのではないかと。

【塚田係長】

・3月に市内6,300人を対象にアンケートを行った。抽出方法としては無作為であるが、年代に偏りが出ないように世代ごとにバランスをとった中での抽出とした。回収率は44%くらいであり、皆さんの関心の高さが現れた。無作為なのでバスを利用している方、利用していない方など様々であり、利用されていない方は路線バスの運行本数、割引サービスなどについての無回答が多かった。集計途中ではあるが、皆さん一様に今後の路線バス、公共交通の必要性を感じているという声が多かった。

【古澤文夫副会長】

・清里線一つとっても3千万の赤字であり、市全体では補助金が大変だと思う。13区では殆どが赤字だと思うが、黒字路線があれば分かる範囲で教えてほしい。

【塚田係長】

・具体的に把握しているのは、市が直接補助する路線であり、収入額等を事業者から提

示していただいている。事業者が補助金無しで運行している自主運行路線が11路線あり、具体的な収支の状況は分からないが、主だったところでは上越大通り線の高田駅前から中央病院への路線などが自主運行路線となっている。

【笹川幹男会長】

- ・ 実際利用している、高齢者に対するアンケートは行わないのか。

【塚田係長】

・ 各総合事務所には、地域内の交通形態を考える上で、老人クラブの集まりとか色々な機会をとらえて調査を行っていただくとか、昨年清里区で行った戸別訪問による聞き取り調査など、それぞれの区に合った調査をお願いしている。今回実施したアンケートについては総体的なものであり、今後具体的にダイヤや路線をつめていくにあたって、もう少し細かいアンケートを予定している。

【上原澄雄委員】

・ バス停から離れている集落では、バス停まで歩いて行かなければならないが、そういう集落をバスが経由することも考えているとのことだが、実際に行うとなると冬期の除雪の関係もあり厳しいのではないかと。

【塚田係長】

・ 道路の幅員がないと今の大型のバスでは難しい。きめ細かく回るには車両を小型化するなどの方策が考えられるが、どういう形が清里区に合っているのか、地域主体で考えていただきたい。

【上原澄雄委員】

・ 町内会の意向もあるのではないかと。バスを利用する人が居るのか、居ないのかもあるので、それを判断した上で調整していかなければならないのではないかと。バスが通っても、誰も乗らないのでは意味がない。

【向橋マチ子委員】

・ 清里線は櫛池地区では本数が多いが、馬屋や塩曾根を通る松野木経由の本数が少なく、買物等が不便であり90歳近い人が車を運転している。松野木経由のバスの本数を増やすよう検討してほしい。

【塚田係長】

- ・ 松野木経由と下稲塚経由で系統が分かれており、松野木経由の本数が少ない状況であ

る。次期計画については、基本ゼロベースで考えている。今ある清里線が、地域に合った形なのか。大型の路線バスだけでなく、場所によっては乗合タクシーという形で路線を決めないでエリア内を自由に運行する形態もある。そういったものを一つ一つ検証しながら、地域に合ったものを取り入れていただきたいと考えている。先ほどの鶯澤や馬屋などを細かく回るような形ができれば良いが、バスを必要とする人がどの程度居るのかの調査も必要となる。そういったご意見を一つ一つ伺いながら考えていくスタンスだ。

【笹川幹男会長】

- ・他に質問を求めるがなく、以上で報告を終了する。
- ・次に、次第5協議（1）自主的審議事項「中山間地域の振興」について、協議を始める。古澤副会長に説明をお願いします。

【古澤文夫副会長】

- ・町内会長との意見交換会について提案する。
- ・平成29年度第11回地域協議会で「道路除草」について審議し、秋頃に町内会長から現状等について意見を頂き、それから地域協議会として対応することとしたが、10月頃の夜になるが櫛池地区と菅原地区の2会場で、櫛池地区は櫛池地区の地域協議会委員、菅原地区は菅原地区の委員から出席していただき開催したいと思う。日程など詳細については、会長と副会長に一任いただきたい。なお、この27日に町内会長連絡協議会があるので、町内会長の意見を聞いた上で計画したいが、それでよいか。

（「はい」の声多数）

【笹川幹男会長】

- ・では、開催時期等は一任いただきたい。
- ・次に、（2）4区地域協議会委員合同研修会について、事務局に説明を求める。

【小林班長】

- ・資料3により説明する。

【笹川幹男会長】

- ・引続き、（3）視察研修の実施について、事務局に説明を求める。

【小林班長】

- ・資料4により説明する。

【笹川幹男会長】

・(2)(3)の事務局の説明について、質問等があればお願いします。

(「ありません」の声あり)

・では、資料のとおり実施する。なお、視察研修の開催案内及び出欠席の確認については、後日事務局が行う。以上で(5)協議を終了する。

・次第6、その他第5回地域協議会の開催については9月に予定しているが、日程等が決まり次第、開催案内を通知する。

・その他について事務局、委員に意見等求めるが無く、第4回地域協議会を終了する。

【古澤文夫副会長】

・閉会の挨拶

9 問合せ先

・清里区総合事務所 総務・地域振興グループ TEL025-528-3111(内線225)

E-mail : kiyosato-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

・別添の会議資料も併せてご覧ください。